

Austin, Texas

オースティン・エコシステムの特徴

- ◆ オースティンは、テキサス大学が運営する産学連携組織IC²（アイシースクエア）を核としてエコシステムが整備され「オースティン・モデル」とも呼ばれる大学発ベンチャーを中心とした内発的産業育成に成功した米国を代表するハイテク産業の集積地の一つ。「シリコン・ヒルズ」とも呼ばれる。
- ◆ 従来はコンピュータやその周辺機器、ソフトウェア関連分野の発展が目覚ましく、ハイテク産業の新拠点として注目されてきたが、近年では循環型経済、エネルギー、食料・アグテック、ヘルスケア、運輸、水などの事業分野に広がり、特にクリーンテックが注目を集めている。
- ◆ オースティンで毎年3月に開催されるSXSW（サウスバイサウスウェスト）はベンチャー企業の登竜門として世界的に有名で、次世代技術・産業の動きを見通すうえで欠かせないイベントとなっている。

提携先

Austin Technology Incubator



- 1989年に設立された全米で最も歴史があるテック系インキュベーション組織。
- 世界の緊急課題の解決に貢献するディープテックの商業化を支援。300社を超える卒業企業を輩出し、10社以上が新規株式公開、50社以上が合併または買収。
- 州立テキサス大学オースティン校（UT）と提携し、専門知識、投資家などのビジネスパートナーとのマッチング、ネットワーク活動、共同ワークスペースを提供。

メンター例



Mitch Jacobson, Executive Director

デルコンピュータを含むテクノロジー分野で30年以上の経験を有する。テキサス中部地域で25億ドルを超えるクリーンテック分野のエコシステムを創造。



Richard Amato, Director, ATI Energy and ATI Mobility

再生可能エネルギー企業の創業経験を有する。2001年にATIクリーン・エネルギー・インキュベーターを立ち上げた。



Erin Keys, Director, ATI Water and ATI Food & AgTech

電力会社、ユーティリティ会社及び総合電機メーカーでの経験を有する。青少年向け教育プログラムを提供。



Mark Sanders, Director, ATI Circular Economy

インフラ・クリーンテック業界において20年以上の経験を有する。複数の環境関連企業を創設し、研究機関発クリーンテックの商業化を促進する非営利団体の創設者でもある。



コワーキングスペースの無料提供

- コワーキングスペースを利用可能（デスク、会議室、プレゼンルーム等へのアクセス）。